

メンタルヘルス講演会

Lecture on Mental Health

〔演題〕

「いつか助ける日」～青年期を含め、精神科臨床で思うこと

日時:

令和7年11月26日 (水)

16時10分～17時50分

実施場所: 文教スカイホール

(長崎市文教町1-14)

対象: 本学教職員・学生

【申込】以下のサイトより 11 月 26日(水)までにお申込みください。

URL: <https://forms.office.com/r/DHcvJbKbTb>



←二次元コードはコチラ

〔講師〕

医療法人清潮会 さんクリニック
院長 松本 喜代隆 先生

〔講演概要〕

『大学生は、多くはあるレールの上に乗る、目指すゴールにとりあえず到達した状態である。(喜びのゴールか、挫折の結果としてのゴールか等々場合の数はあろう)そして入学後、学部によって差はあるが、就職という(またまたとりあえずの)最終目標から逆算したレールの日々が始まることになる。

私たちには、単純化すれば、このレールに乗っていない、降りかけている人をどう支援するか？ということが問われることになる。さらには「レールに戻す・とどまる支援をして、戻らない・とどまらない人への支援」が発生する。

「助ける」とは何か、について考えてみたい。』

主催: 長崎大学学生相談支援等協議会

共催: 長崎大学保健センター、長崎大学障がい学生支援室

照会先: 長崎大学学生支援部学生支援課
長崎大学保健センター

電話 095 (819) 2102

電話 095 (819) 2214